KYOSO

Discover KYOSO

22

2023.06

contents

interview
団欒長屋プロジェクト
代表 **渕上 桃子**氏 02

People Profile
新入社員紹介 06

awesome members
インフラソリューション事業部
ＩＡグループ 10

本社周辺の見処 12

団欒長屋プロジェクト
代表 渕上 桃子氏

団欒長屋プロジェクト
「多世代でつながる子育て空間」をコンセプトに、大阪府豊中市蛍池に子どもを中心とした多世代交流の拠点を目指し、乳幼児保育や学童保育、こども食堂を運営しています。
核家族が多くを占めるなか、子どもたちの遊びの集団は同年齢化され、子育てが地域の中で行われていた時代とは異なり、子どもは親や先生以外の大人と関わる機会が少なくなっています。
そんな中、団欒長屋では、子どもたちを中心とした、多世代交流の空間となるよう、地域に開かれた保育施設を目指しています。
地域全体で子どもの成長を見守っていくために、積極的に地域の方々と交流する機会を作っています。
また、家事、育児と仕事で毎日大変な働き盛り世代と、経験豊富なリタイア世代の『困った』と『得意』をつなげる拠点となって、生活のちょっとした助け合いができる、世代間の互助的でゆるやかなコミュニティを目指しています。

大学時代の焦燥感からオランダへ

大学では経済学を学んでいました。在学中に１年間休学し、バックパッカーとして各国を巡っている中で、オランダのアムステルダムの都市規模や同国の首都として国際的でありながらも知らない人同士の挨拶や親し気な世間話が飛び交うところに好感を持ち親しみを覚えました。海外で居住するならオランダがいいなと思い、ワークシェアリングで学んだことを卒業論文のテーマにもしました。

一方で、学生時代は焦燥感というか、閉塞感というか、ここではないどこかに行きたい、自分のことを知っている人がいない場所に行ってみたいという気持ちがずっとありました。英語圏で、しかも日本人が少ないところ、ニューヨークやパリ、ロンドンではなく…、この面からもアムステルダムはいいところだと思いました。

私たちはちょうど就職氷河期世代で、第一希望だった出版関係ではなく他の業界からの内定はいただいたものの、これといってやりたいことも、まだ会社員になる覚悟も十分にありませんでした。そこで、もう少し寄り道をしてみようと、大学卒業後、資金を貯めてからオランダに行き、アルバイトをしながら２年ほど滞在していました。

帰国後は、大学の先生から正社員の仕事を紹介いただき、東証一部上場企業が製造した化粧品を販売する子会社に就職し、人生初めての営業を３年ほど経験しました。

私は法人営業担当として、基礎化粧品を百貨店やエステサロンに、育毛剤を美容室や理髪店などに卸していました。私には営業職が向いていると思いましたが、楽しいと思える時期が過ぎると頭打ちになり、どんなに手を尽くしても売上が伸び悩むようになりました。商品自体はいいものだと思うのですが、ブランディングなどの売り方や販売体制に疑問を感じ、個人では対処できない壁にぶつかりスランプに陥りました。

辞めることも選択肢に入れつつも、年齢的にもそろそろ子供を持ちたいと思い始めていたときに子供に恵まれ退職しました。子供の誕生は待ち遠しく嬉しかったのですが、蓋を開けてみると結婚生活はそんなに甘いものではなく、結局、娘の１歳の誕生日までに離婚することになりました。この状況になると、女性はとてもリスキーだと気付きました。仕事もお金も家もない状況だったのですが、趣味で続けていたバンド仲間から、空き家を紹介してもらい縁もゆかりもない豊中市での生活が始まりました。

豊中市での新生活

新生活がスタートしたものの、周りに子育て世帯がおらず、一日中誰とも会話がなかったり、家から出ることもなかったりと孤立した子育てになりました。今日はおむつを買いに外出できた、ラインの返信ができた、それだけでも自分を褒めたくなるくらい気持ちが落ち込んでいて、少し育児ノイローゼになっていたと思います。

この状況を救ってくれたのもバンド仲間でした。市役所の手続きに付き添ってくれたり、相談事を聞いてくれたりと気にかけてくれたおかげで、ようやく気分を持ち直すことができました。そこから職探しと保育所探しを同時並行で始めましたが、これがとても大変でした。保育所では就労証明が必要と言われ、企業からは預け先がなければ採用できないと言われ、どうしたらええねん、という絶望感に苛まれました。

しかし、一時保育を利用することで、ようやく週３日でも来て欲しいという会社に出会い働き始めました。娘はまだ１歳前後だったので、よく熱を出してお迎えに行かなければならないことがありましたが、ありがたいことに配慮いただきテープ起こしやアンケート集計などの在宅でもこなせる仕事をさせていただきました。なんとか社会と首の皮一枚つながっている感じがしていました。

そして翌年、 その会社で立ち上がった豊中市の地域情報を発信するポータルサイトを制作するプロジェクトへの参加を要請されました。フルタイムの正社員として１年間の有期雇用でしたが、おかげでようやく遠方ですが保育所も決まり、フルタイムで働き始めました。毎朝、30分を要する保育所への送迎を終えてから出勤し、帰宅後は最低限の家事をこなして寝るだけという生活が続き、娘の成長を楽しむ余裕すらなく、もう少し娘の成長に沿った働き方をしたいと願っていました。

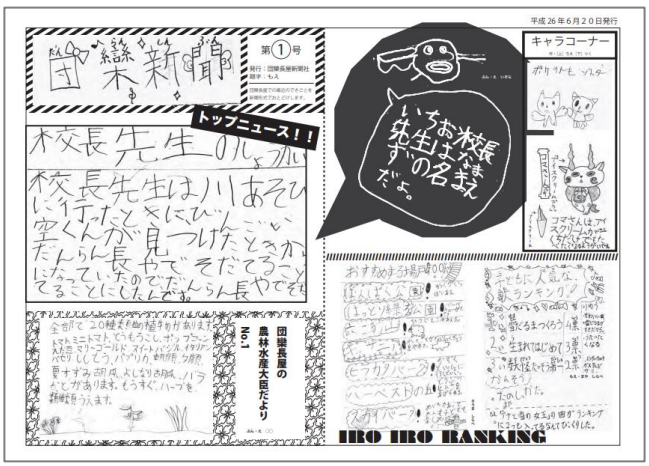
一方で、ポータルサイト制作のための取材では、豊中に根を張って暮らしている個性的で面白い方々と知り合うことで、転々と生きてきた私がご縁で転がり込んだ豊中で自営業を始め、根をおろすのも悪くないな、という思いが生まれました。

そして、折角何か始めるのであれば、自分自身がすごく苦労した子育てに関わること、子供を預かったり、孤立した子育てで精神的に追い込まれてしまう親子が、多様な価値観の中でのびのび過ごせるような居場所を作りたい、と思ったのです。

繋がることの大切さ

想いがビジネスに繋がるのか不明瞭なまま、少しずつビジョンが明確になり、周囲に相談していると、地域創造ファンドという商工会議所の助成金への挑戦を勧められました。結果的には、大企業からの応募も多く二次審査止まりだったのですが、応募することで苦手だった収益化やターゲットの選定などを考える契機となりビジネスプランや事業計画などが固まっていきました。

実は、ポータルサイト関連で取材した先に民家を利用した学童保育があったのですが、助成金終了に伴い閉鎖する予定となっていました。当時、豊中市では毎週土曜日の学童保育がなく、月１回しか利用できない状況でした。そこで、預かっている子供たちや学生ボランティアさんたちすべてまとめて引き継ぎ、毎週土曜日の学童保育の事業を始めました。



だんらんしんぶん創刊号の一部

事業を始めたものの、周りからは遠巻きに見られている状態でしたので、もう少し地域に踏み込んで子供を中心とした多世代交流の場とするにはどうすればいいかと考えました。そこで、子供たちが記者となって地域情報を発信するフリーペーパーを作ろうと、こどもがつくる多世代交流型ZINE『だんらんしんぶん』の発行を始めました。近隣の商店やカラオケ喫茶、市民活動団体に取材させてもらうことで少しずつ地域との繋がりができ始めました。

そして、市民の寄付金などを基にした「とよなか夢基金」に採択いただき、市民団体の方々と繋がることでさらに活動の幅を広げることができ、豊中の方々に認知いただけるようになっていきました。助成金による経済的な支援は勿論ですが、それ以上に様々な繋がりを作ることができたのはとても大きな財産となりました。

ひとり親がひとりで起業して、できることは至極限られています。まだ子供も小さく、周囲の方々に助けてもらわないと何もできないことから、助けを出すことに関しては大変上手くなりました。

その後、月一回だった学校の学童保育が毎週土曜になったタイミングで平日の乳幼児保育事業を立ち上げ、現在では定員10名と軌道に乗せることができました。ちょうど「保育園落ちた日本死ね」のつぶやきが一気に広まった時期で、保活問題が注目されていたこともあり、豊中市民手作りの保育所ということで新聞にも取り上げていただきました。

利用者は、箕面市や伊丹市、尼崎市などの他県の方々、認可外保施設※1なので親の就労条件がないこともあり様々な方がおられます。近隣に大阪大学があるため、家族で来日された留学生やママ２人の家庭など国際化と多様性の波を感じる機会も増えました。

保育事業だけでは普通の保育園ですので、子供を中心とした多世代交流の拠点であるためにも、子ども食堂や学習支援も行っています。これらは私がやりましょう、と始めたのではなく、かつての利用者の方々が、子供が大きくなって手が離れたから恩返ししたい、とシングルマザー仲間としてもちかけてくれたものでした。

多世代交流の拠点というコンセプトの箱を作ってみたら、みんながこんなことできるかな？という感じに枝葉を広げていってくれたのです。

お弁当配布

※1　認可外保育施設

児童福祉法上の保育所に該当するが、都道府県知事等の認可を受けていない保育施設のこと。

一時預かり保育を含め定員６名以上の施設については、届出が義務付けられ、立ち入り検査などの行政機関の検査・指導の対象である。

今後は、地域イベントの実行委員や保護司、自分の子供の手がもう少し離れたら、夜間保育やシェルターにも挑戦したいです。そのためには、自分自身に力を付け、本当に必要としている人たちに届けるためにも、周囲の手助けも得ながら幅広い活動が必要だと考えています。

私たちは認可外保育施設ですが、認可保育施設と同等の基準を守らねばなりません。しかし、自治体からの補助はありませんので、保育料の大半は人件費に充当することになります。そこで、子ども食堂などの保育事業以外を運営するためにも民間の助成金に挑戦し、今まで「阪急阪神未来のゆめ・まち基金」や大和証券福祉財団、キユーピーみらいたまご財団などから様々な助成金をいただくことができました。また、「あしたのまち・くらしづくり活動賞」内閣官房長官賞や「未来を強くする子育てプロジェクト」スミセイ未来賞もいただき、副賞は運営に使わせていただいています。このような助成金や賞に選ばれることで、施設利用者やボランティア志望の方も増え、大きな宣伝広告にもなりました。

豊中市は待機児童ゼロを目指して、保育所の増設や新設、既存の保育所の増員を進めています。このような中で認可外保育施設は、特色を前面に押し出していかなければ生き残れないと考えています。私たちは地域に開かれた多世代交流という、昔ながらの家でごろごろしたりのびのび過ごせるというコンセプトを気に入った多くの方々に利用いただいています。

今までたくさんのボランティアの方々に手伝っていただいています。就職活動のための実績作りとして来られる学生は、残念ながら指示待ちだったり意味や意義を感じられないのではないかと思う一方で、問題意識や子ども食堂って何だろう、という興味関心の高い学生は、地域課題を発見したり、問題解決まで見いだせることもあります。全体から見ればほんの一握りですが、今後どんな仕事でもポテンシャルを発揮されるのではないかと期待しています。

社会人ボランティアの方々には、私の希望を皆さんに共有して実現するのではなく、皆さんがこの場所で実現したいことに取り組んで欲しいと伝えています。夕飯付き無料学習支援も、SDGsに端を発した公園のごみ拾い活動なども皆さんの声から始まっています。

このように、自ら課題を見つけ解決方法を導き出し実践する、保育に関してもこのような主体的な子を育てたいのです。当たり障りのない主張で終わるのではなく自分の意見や想いを伝え、相手の意見を受け入れるということが大事であり、何も考えなくても生きていける現代社会の課題でもあります。

会社に勤める人生も長いのですが、実は地域社会で過ごす人生も長いものです。働き盛りの方たちはこの部分をあまり軽視しないで欲しいと思います。現役時代は会社で過ごす時間の方が長いかもしれませんが、徐々にそれが減っていきます。今のうちから地域社会という場所にしっかりと自分の存在を置いてください。趣味でも地域活動でも会社とは異なる接点や居場所を大切することが、その人の魅力や会話の深みや引き出しの多さに繋がると思います。

従って、育児経験は仕事にも絶対に活かすことができます。自分の感情をコントロールする修業にもなり、同時に修養にもなります。さらに会社の人が知らない自分を引き出せたりできるかもしれません。地域社会では会社の肩書は一切通用しません。肩書に関係のない自分自身の魅力だけで、繋がってくれる人たちを作るべきです。子育てはそのひとつの良いきっかけになり得ると思います。日々新しいことに挑戦していかないと、自分自身が固まり、思考停止状態に陥ってしまうのではないかと思い、これからも様々なことに挑戦していきます。

People Profile

ＫＹＯＳＯ社員の皆さんを紹介します

新入社員紹介

ＫＹＯＳＯ14名、ＫＹＯＳＯテクノロジ3名、計17名の新たな仲間を迎えました。

京都本社近くの京都経済センターにて、感染症対策を講じ入社式を開催しました。新入社員の抱負や式の様子は、人事総務部ナビでも動画掲載しておりますのでぜひご覧ください！

新入社員研修

・集合型研修（京都本社周辺：２日間）

入社式後、各人が使用するPCの設定、ＫＹＯＳＯの就業規則や沿革を学び、自己紹介を通じて同期や入社後のサポート役であるメンターの方々と交流を深めました。

・事業部研修（オンライン）

事業部側で研修を企画・実施しています。各事業部の業務内容やキャリアイメージの理解を深めることを目的としています。若手からベテランの社員まで様々な方に講師として参加いただきました。

・ビジネスマナー研修・IT研修（オンライン）

ビジネスマナー研修では、リモートワークに際しての立ち振る舞いや成長のための心構え、自己アピールや自己管理に関する講義を実施しました。
IT研修では外部講師の方から、IT業界での仕事内容や経験談を交えながら、汎用的な用語や技術などを幅広く学びました。

・社会保険関連研修（オンライン）

健康保険や厚生年金、社会保険制度の仕組み、保険や将来の貯蓄など、社会人になった節目にライフプラン設計に関わる制度やマネーの基本知識を学びました。

・朝礼

毎朝当番制で、新入社員が共有したいテーマを話し、質疑応答の場を設けました。全員が複数回当番となり、回を重ねる毎に内容や進行の仕方に工夫がみられ成長を感じました。

・昼礼・夕礼

PHILOSOPHY賞やコンベンション受賞者、資格保有者やプロジェクト経験の豊富な社員の方々に、今までの経験談や失敗談などをお話しいただきました。配属後のイメージを深めることで少しでも不安を和らげ、今後の目標や業務理解を深めるため一助となればと思っています。

新入社員紹介

①私を一文字で表すと
②最近うれしかったこと
③好きなもの・こと
④これからの意気込み

伊関 敏輝（イセキ トシキ）
①文転して大学編入するなど、自ら環境を変えてきたからです。
②水泳を教えていた子供たちが成長していたことです。
③野球観戦
④日々誠実・素直に仕事に取り組んでいきます。

宇田川 莉央（ウダガワ リオ）
①部活や大学生活の中でサポートに回ることが多かったからです。
②夏フェス、ミュージカルのチケットが取れたことです。
③プリンが大好きです。なめらかより昔ながらの固め派です。
④慣れない作業で不安もありますが精一杯頑張ります！

蝦名 亮汰（エビナ リョウタ）
①ひとつのことを深く考える癖があり、ずっと何か考えてるからです。
②寝具を買い替えたら体調がよくなったことです。
③音楽・読書・映画
④苦手なことや新しいことにもチャレンジし続けていきます。

高橋 唯人（タカハシ ユイト）
①旅行が好きなこともありますが、新入社員として入ったばかりでこれから旅が始まるみたいな意味を込めてこの漢字を選びました。
②同期と５人で旅行に行けたことです。入社してまだ一月程ですが、疲れ果てるほど遊んで充実した旅行になりました。
③飲食です。なんでも食べなんでも飲みます。週末はずっとご飯の事を考えてます。
④すぐに戦力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

立石 花凪（タテイシ ハナ）
①少し心配性なところがあり、考えすぎてしまうことがあるからです。
②描いた絵にいいねと言われたことです。
③絵を描くこと・ゲームすることです。どんなジャンルでも大体好きです。
④様々なことを経験し、自分に出来る事を広げていきたいです。

谷口 未歩（タニグチ ミホ）
①明るい雰囲気を作り出すことが得意だからです。また、物事を楽観的に捉えられます。
②２カ月前に食べたレモンの種に毎日水やりを続けていたら発芽したことです。絶対に枯らしません。
③旅、食べる、植物、カエル、つくることです。
④ぐんぐん吸収して早く戦力になれるよう努力します！ご指導よろしくお願いいたします。

恒吉 知輝（ツネヨシ トモキ）
①新しいものや、一からつくられていくもの見たさで大学は新設の学部に決めました。
②初任給でNintendo Switchを買ったことです！
③ゲーム・DTM・紅茶・ピアノ
④行動力を身に着けて何事も乗り切りたいと思います！

中野 翠華（ナカノ シズナ）
①常に何か考えているからです。
②大の苦手だったトマトが最近美味しいと思えるようになったことです。
③猫、カフェ、温泉、ゲームです。癒されるものが大好きです。
④いち早く戦力となれるよう何事にも全力で取り組みます！

西脇 彩人（ニシワキ アヤト）
①何事においても基本的には楽観的な姿勢で臨み、気を張りすぎないからです。
②同期の樋向くん、和波くん、高橋くん、伊関くんが京都・滋賀から岐阜へ遊びに来てくれたことです。当日はあいにくの雨でしたがボーリングや飲みに行ったりと、より仲を深め充実した一日を過ごすことができました。
③マンガを読むことです。中学生のころから少年ジャンプを毎週読んでおり、アプリやwebを通して毎日何かしら読んでいます。
④どんな業務でも前向きに取り組んで行こうと思います。

羽賀 夢馬（ハガ ユウマ）
①物事の意味を考えたり、理解するのが好きだからです
②友達とボドゲ大会をしたこと
③ゲーム、運動、ガジェット
④新しいことにチャレンジするのが好きなので頑張ります！

樋向 乃雅（ヒムカイ ノア）
①何事も全力で楽しみます！
②最近うれしかった出来事は、同期の西脇君に会いに岐阜旅行へ行けたことです。和波君、伊関君、高橋君と一緒に行きました。岐阜タンメンを食べたり、飲みに行ったりなどすごく楽しかったです。
③ファッションが好きです。最近は家から出ないのに服を買って満足しています。
④常に前向きな姿勢を心がけていきたいです。

廣瀬 沙樹（ヒロセ サキ）
①変化が好きで柔軟に生きてきたからです。あと水色が好きです!
②ネモフィラ畑を見に行ったことです!水色のワンピースを着て写真を撮りました。
③ヨッシーです。見た目・声・フォルム全てが可愛いからです。ヨッシーに乗ってエジプトに行くのが夢です。
④新しい環境を楽しみながら全力で仕事に取り組んでいきます。

前田 陽平（マエタ ヨウヘイ）
①体を動かすことが好きだからです！業務にも積極的に動いていきたいと思います。
②売り切れになる前にメッシ選手の代表ユニフォームを買えたこと！
③サッカー観戦、フットサル、筋トレ、格闘技観戦、ゲーム
④慣れないことも多いと思いますが精一杯頑張ります。

和波 壮（ワナミ ソウ）
①波のように周りを巻き込んで活発に動きます！
②大好きなゲームの最新作が出たことです！
③アウトドア、インドアどちらも好きです！動物も大好きなので、何か飼っている生き物がいれば教えてください！
④何事にも「何か理由がある」と考えながらひたむきに頑張ります！

井本 智之（イモト サトシ）
①未熟であり、無知な人間ですが、持ち前の根性で乗り越える人間であるためです。
②筋トレのデッドリフトで１００ｋｇを持ち上げられたことです。
③野球観戦・ダイビング・読書・ランニング・筋トレ
④ほとんど初心者で迷惑をかけることも多いですが、よろしくお願いします。

加藤 弘一朗（カトウ コウイチロウ）
①明るくテンションが高めで、人としゃべったりすることが好きで、フルスロットルで行く事が多いためです。
②東京の友人と一緒に黄鉄鉱を取りに行ったときに単結晶の大きいものがとれたことです。
③インドアな趣味なら３Dモデリングや、ゲーム。アウトドアな趣味なら一人で旅行したり、友人と釣りに行ったりなど様々です。
④分からない事はしっかり聞いたり確認を取って、ミスを少なくします。

北山 聖幸（キタヤマ キヨユキ）
①嘘をつけない性格だからです。
②初めての給料
③アニメ・ゲーム・音楽
④様々な技術を身に付けて周りから頼られる人になります。

ＫＹＯＳＯ　採用ＰＪ担当：人事総務部　業務推進チーム　岩永 麻祐子
社会人としての第一歩を踏み出し、環境に慣れるまでは大変な事も多いかもしれません。自分と他の人を比べて一喜一憂するのではなく、自分自身がどれだけ成長できているのかを大切に楽しみながら頑張ってください！困ったときは同僚、先輩、上司が必ず助けてくれるので、素直な心も忘れずに！これから一緒にＫＹＯＳＯを盛り上げていきましょう！

ＫＹＯＳＯ　研修担当：人事総務部　業務推進チーム　住田 麻弥
入社して、毎日新しく覚えることが沢山ある日々だと思います。もしかすると消化しきれず焦りや不安なども感じているかもしれませんが大丈夫です！同期や周囲の先輩社員や様々な方との出会いを大切に、まずは楽しんで前向きに取り組むことや、「やってみよう」と一歩踏み出すことが、後から大きな財産になると思います。来年はきっと、先輩社員として活躍していますよ。期待しています！　一緒に頑張りましょう！

ＫＹＯＳＯテクノロジ　採用担当：人事課　岩田 高裕
私が大切にしているのは「やらずに後悔するぐらいなら、やって後悔しろ！」という考え方です。仕事でもプライベートでも、これからたくさんの選択を迫られる時がやってくると思います。少しでもやってみようかなという想いがあるのなら、ぜひ挑戦してみてください。もし、相談があればいつでも力になります。

ＫＹＯＳＯテクノロジ　研修担当：人事課　荒井 克久
新たな一歩を踏み出し、期待と不安を感じているかもしれませんね。未知の環境での挑戦には不安も伴いますが、同時に大きく成長するチャンスでもあります。積極的な姿勢と情熱を持って失敗を恐れずにチャレンジしてください。困難に直面することもあるかもしれませんが、そんな時こそ周囲の先輩やチームメンバーを頼ってください。仲間と共に成長しましょう！皆さんの才能が花開く日が来ることを信じています。頑張ってください！

awesome members

インフラソリューション事業部 IAグループ

IAグループは23名のインフラSEで構成されたグループです。オンプレ、クラウドを問わず、インフラ基盤の設計・構築・保守・物販などのサービス領域で様々なプロダクトを取り扱い、お客様に最適なDX基盤とインフラソリューションを提供しています。

古谷（ふるたに） 武史（たけし）さん

2013年中途入社

前職ではストレージの運用担当として、ストレージ移行プロジェクトに携わっていました。入社後はUNIX系の設計・構築プロジェクトを経て大規模な仮想基盤の設計構築プロジェクトの立ち上げメンバーとして約2年半携わっていました。その後、IAグループに異動してからは、提案・設計・構築から運用までインフラ系全般の業務を担っています。

仕事で意識していることは、お客様がこのIT投資で「どのような課題を解決したいのか」、「何を重視しているのか」を考えて業務を進めることです。私が新たな良い技術や得意な技術領域でお客様の課題を解決したいと思っていても、お客様と想いが一致していなければ、上手くいきません。また、作業工程によって、お客様内でも様々なポジションの方が参画されており、立ち位置によって「技術」、「価格感」、「費用対効果」など重視されるポイントが異なります。そのため、お客様との打合せの際は、どのポイントに注力するかを常に意識しています。

最近は担当しているプロジェクトでAzureなどのクラウド製品を扱う機会が増えました。インフラSEとして10年以上経験していても新たな技術や、自身が経験したことのない製品を取扱うことが多くあります。そのため担当の案件以外でも興味のある技術やトレンドになりそうな新技術は日々情報を収集し、担当しているプロジェクトに活用できる様に心掛けています。

このように、情報収集やスキル向上のために経験を積み重ねていても、実際の業務では想定外の事象が発生することが多々あります。検証・調査しても確証が得られない場合は、IAグループのメンバーや周囲の方々からのアドバイスで課題を解決しています。技術的な知見を共有できる環境で大変助かっています。

今後は担当しているお客様だけではなく、係やグループの収益を安定・継続させるための取り組みがミッションだと考えています。そのためにも、多岐にわたるお客様の課題を解決するべく幅広い作業工程・製品を取り扱えるよう、自身と共にチームも成長し続けるべく取り組んで参ります。

趣味はスポーツ観戦です。同じ人間とは思えない動きに衝撃を受けてます。映像、音声技術も向上しているのでテレビやインターネットで観るのも良いですがやはりLIVEでのスポーツ観戦は一味違います。
ここ数年は高校野球、Bリーグの観戦がメインでしたが、これからは、他のスポーツも観戦したいと思っています。

杉本（すぎもと） 拓弥（たくや）さん

2014年新卒入社

文系の大学を卒業後、入社後の約1年間は、基幹サーバ（Windows/Linux系）の運用業務、2年目からシステム構築にかかわる大手SIerのお客様にてサーバ構築を担当し経験を積んできました。
WindowsやLinuxをベースとしたサーバ構築やストレージ構築等の実務スキルを高め、2018年からは、お客様のシステム更改の際の上流工程（要件定義/システム設計など）を担当し奮闘しました。
2021年からはインフラアーキテクトグループ（IAグループ）に異動し、お客様業務と並行で現場の構築ニーズを受託案件として自社に持ち帰るという、KYOSOとお客様との案件をつなぐブリッジSEの役割も担っています。

近年ではクラウドソリューションにも力を入れ、お客様のプライベートクラウドを担当しながら、クラウド構築技術も学んできました。ゼロベースから学び始めたものの、エンドユーザ様やSIerのご担当者様からの支援もいただき、今ではプライベートクラウドの案件をKYOSOの受託業務として獲得できるまでになりました。まだまだ獲得数は少ないですが、今期は若手社員にもプロジェクトに参画してもらい、クラウド要員の育成と知識の向上、受託案件に対応できるメンバーを増やすことを目標にしています。

プライベートでは最近3歳の息子が昆虫に興味があるようで、休日は昆虫採集のために公園などよく出かけています。
テレワーク中心のため運動不足の体にはかなりキツイですが、我が子のために必死で虫を追いかけています。

御池通

京都市の中心に位置する中京区の中央部を横断しており、地下鉄の東西線が走っています。また、一部区間（川端通～堀川通）では、京都市内で道幅が最も広く、夏には祇園祭の山鉾巡行が行われることでも有名な京都市のシンボルロードです。

御池という名前の由来は，現在の二条城から三条通の辺りに神泉苑（しんせんえん）という広大な苑地があり，その中の池に通じていた道であることから，江戸時代中頃に御池通と呼ばれるようになったと考えられています。

道路の両側には街路樹として背が高いケヤキが植えられており、歩道脇の「御池通スポンサー花壇」（スポンサー企業やサポーターによる運営）には四季に応じて様々な花が咲いています。

祇園祭 山鉾巡行

京都市情報館HPより

「Discover KYOSO」では、引き続き皆さんのご意見、ご感想を募集しています。
今回、応募いただいた方の中から抽選で３名の方に、「白竹堂扇子」をプレゼントします。

2023年７月31日までに「ご意見、ご感想用フォーム」からお願いします。
https://forms.gle/YVJRzxkfsK9HGgPu7

KAZEYUKATA（かぜゆかた）
扇子セット
唐草

KAZEYUKATA（かぜゆかた）
扇子セット
千鳥

KAZEYUKATA(かぜゆかた)
扇子セット
唐草

※賞品の指定はできません。

夏至祭

スウェーデンにおける夏至祭（ミッドサマー）は、クリスマスに次いで最も大きなお祭りです。

お祝いが始まる前にいくつかの儀式があります。まず、野の花を摘んで編み、頭に乗せる冠と、メイポール（夏至柱）に吊り下げる花輪を作ります。次に、メイポールを木の葉や花で飾ります。それから、周りで輪になってダンスを踊るのに十分な広さがある場所にメイポールを立てます。

スウェーデンの初夏の花冠をかぶり、ポールのまわりを輪になって陽気に踊り、フレーバーのついたシュナップス（アルコール度の高いお酒）を飲みながら歌を歌い、新じゃがいもとチャイブ、サワークリームを添えた酢漬けニシンをいただく。そんな宴は真夜中までつづきます。（スウェーデン観光文化センターHPより）

KYOSO マークは 2ヶ所
見つけられたかな？